

# 企業経営における『リスクマネジメント基礎講座』

~リスクマネジメントの基礎を体系的かつ平易に解説~

主催:(社)企業研究会/協力:TAC(株)

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。 ※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

### 《開催要領》

日 時▶ 2017年11月9日(木) 10:00~17:00

場▶東 京/企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

名古屋/TAC名古屋校(名古屋: 名鉄バスターミナルビル9F)

**大 阪**/ TAC梅田校 (大阪: 梅田センタービル5F)

## 《オンライン LIVE セミナーとは 》

当セミナーは、講師が来場する東京会場をメイン会場として、その模様を名古屋会場・大阪会場に中継致します(名古屋会場・大阪会場への詩 師の来場はありません)。中継については、T V制作会社である㈱東通が担当し、双方向コミュニケーションにより、名古屋会場・大阪会場からの 質疑応答も可能です。

#### KPMGコンサルティング(株)シニアマネージャー 木村みさ 氏

《申込方法》 当会ホームページ(https://www.bri.or.ip)からお申し込み下さい。

KPMG ビジネスアシュアランス㈱(現 KPMG コンサルティング)に 2006 年入社。 以来、金融業・保険業・通信業・放送業・製造業等の業界にてリスク管理態勢

<b>■</b> 受講料: 1	講料:1名(名古屋・大阪会場は昼食代を含みません)					※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無な、 ご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。									
東京	正会員	41,	040円	(本体価格	38,	000	円)	_	般	45,	360円	(本体価格	42,	000円)	
名古屋·大阪	正会員	37,	800円	(本体価格	35,	000	円)	_	般	41,	040円	(本体価格	38,	000円)	
希望会場に「~	1をご記入下さ	<i>د</i> ۱. [	東京	171756-	0101	(※)		名古	屋 171	784–01	01 (※)	一大	阪	171785-01	01

和主五物		(講師来場)	171750-0101	(**)		至	/1/84-01	Л (%)	^_	PJX	1/1/85-0101	(×)
ふりがな 会社名												
住 所	₸											
TEL					FAX							
ふりがな ご氏名						所役	属職					
E-mail												

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。 後日 (開催日1週間~10日前までに) 受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会 HP にてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]) ※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102 - 0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2 F

# ・・・・・・・・プログラム・・・・・・

【開催にあたって】

昨今、相次ぐ不祥事を契機に企業経営におけるリスクマネジメントへの関心が高まっております。本来、企業にとってリスクマネジメントは 決して後ろ向きなものではなく、リスクに挑戦して最大の利益を獲得するために適切に講じられる手法であるといえます。このことは、現 在の厳しいビジネス環境においては、非常に重要なテーマであります。そこで、リスクをどう捉え、何を目的にリスクマネジメントを行うかと いう、根本的な問題について今一度整理する必要があるかと存じます。また、2015年6月、企業統治の指針を示した「コーポレートガ バナンス・コード」が発信され、企業の持続的な成長発展に資するようなリスクマネジメントを志向すべきことが明確に打ち出されたこと で、改めて自社のリスクマネジメントのあり方を見つめなおす時期が来ていることは確かであります。そこで本セミナーでは、リスク管理の エキスパートより、企業経営におけるリスクマネジメントの基本的考え方・基礎知識について分かり易く解説いただきます。その上で、日本 企業にとって効果的なリスクマネジメント体制の構築とそれを真に機能させるための方法について考えていきます。

#### 1. 終論

- (1) リスクマネジメントとは
- (2) 企業経営におけるリスクマネジメントの必要性・重要性
- (3)企業経営におけるリスクマネジメントの現状と課題、法規制等の動向

#### 2. リスクマネジメントの体制について

- (1) 経営レベル・全社レベルのリスク管理体制
- (2) 現場レベルのリスク管理体制

#### 3. リスクマネジメントのプロセスと考え方

- (1) リスクマネジメントプロセスの全体像
- (2) リスク洗出し
  - ①リスクを洗い出すためのビジネス環境認識 ②洗い出したリスクの取りまとめ方法
- (3) リスクの評価手法について
  - ①リスクマップを用いた評価手法について ②リスクマップ作成(簡単なワーク)
- (4) リスク対応策の検討
  - ①対応策の考え方
  - ②対応策推進のための工夫
- (5) リスク対応結果のモニタリング方法について ①モニタリング方法の種類
  - ②目的に合ったモニタリング方法の選択

#### 4. BCPの基礎と対応のポイント

- (1) BCPの基礎
- (2) BCP対応上のポイント
- (3) 今すぐできるBCP

#### 5. 質疑応答

※プログラム内容に若干の変更がある場合もございます。

※コンサルティング業、士業の方など講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

※セミナー中、映像及び音声のトラブルがあった場合、下記の通りご対応をさせて頂きますので、ご了承の上、お申し込みを頂けます ようお願い申し上げます。

■映像など切断した場合、再接続してから講義を再開致します。

■接続が回復できない場合、もしくは音声が途切れるなど配信品質が著しく低下した場合、受講料を返金させて頂きます。

表面もご覧下さい! ¬枚のパンフレットで